

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性がある方で、研究に関するご質問、診療情報等を研究に利用または提供されることを希望されない場合には、下記の問い合わせ先まで、お問い合わせ下さい。

研究課題名	炎症性腸疾患におけるアミロイド沈着と臨床病理学的検討
当院の研究責任者	病理診断科部長 浜本 雄一郎
他の研究機関及び研究責任者	なし
本研究の目的、研究の方法 (対象者、利用する試料、情報等)	<p>【対象】 2010年4月～2024年3月に病理診断を受けられた潰瘍性大腸炎 (UC) およびクローン病 (CD) 患者様の生検検体 (小腸・大腸・直腸) を対象とします。比較のため、2010年4月～2024年3月に病理診断を受けられた大腸癌患者様の手術検体 (コントロール) も対象とします。</p> <p>【目的・方法】 UCおよびCD検体におけるアミロイド沈着の有無と臨床指標の相関を調べることが目的です。1) 小腸および大腸の生検検体 (UC 30例、CD30例、コントロール30例) についてコンゴ赤染色、Direct fast scarlet (DFS) 染色を施行し、アミロイド沈着の有無を確認します。2) アミロイドがみられた検体については、アミロイドA (AA) およびトランスサイレチン (ATTR) の免疫染色を施行し、それらの有無を判定します。3) アミロイド沈着の有無と臨床指標 (CRP、WBC、PLT、分子標的薬の使用の有無、手術歴の有無、罹病期間) の相関を調べ、臨床的な意味合いを検討します。</p> <p>【研究に用いる試料・情報の種類】 病理診断のために採取された検体の残余分を用います。必要に応じて診療情報を参照します。</p>
試料、情報等の他研究機関への提供及び提供方法	なし
研究期間	2025年3月まで (予定)
個人情報の取り扱い	備考参照
本研究の資金源及び利益相反	なし
お問い合わせ先	公立学校共済組合近畿中央病院 病理診断科 浜本 雄一郎 住所：〒664-8533 兵庫県伊丹市車塚3丁目1番地 電話番号：072-781-3712
備考	本研究に関するご質問がございましたら、上記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。また、試料・情報が本研究で用

	<p>いられることについて、患者様もしくは患者様の代理人の方のご承認を頂けない場合には研究対象とは致しませんので、上記連絡先までご一報下さい。その場合でも、患者様に不利益が生じることはありません。</p>
--	--